



第 17 回例会

2023.12.6

会員 71 名中 50 名出席 出席率 70.42%

修正 61 名出席 出席率 85.92%

メイクアップ 11 名

クラブテーマ

「奉仕の理念を世界に向けて愛を分かち合おう」

方針

1. ローターアクトの地位向上
2. 女兒のエンパワメント
3. DEI の促進
4. ポリオ根絶
5. ローター行動計画の実施

例会場：クーラクーリアンテサンパレス 福島市上町 4-30 / 開催日：毎週水曜日 12 時 30 分

◆会長挨拶 菅野 良二 会長



12 月は疾病予防と治療月間の月です。誰にとっても「健康であること」は何より大切。でも基本医療を受けられない人は 4 億人と言われています。質の高い医療を受ける権利はすべての人にあると、私たちは信じています。世界で数百万人が病気によって苦しみ、貧困を強いられています。私たちが疾病の予防と治療に力を注ぐのは、このためです。

病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、研修施設を造ったりと医師と患者と政府が協力できるインフラを設計するなど、世界中のロータリー会員は、人びとがより良い医療を利用できるよう支援しています。



マラリア

マラリア、HIV/エイズ、アルツハイマー、多発性硬化症、糖尿病、ポリオなど、人びとを苦しめる病気の予防・治療や患者の支援に当たっている会員も大勢います。衛生教育のほか、無料の定期健康診断や眼科、歯科検診なども行われています。



アルツハイマー

ロータリーはこんな活動も行われています。

病気は何もせずに予防できるものはありません。命にかかわる病気の蔓延を食い止め、予防を徹底させるために、私たちロータリー会員は、医療従事者への研修、病気や衛生習慣に関する市民への指導など、世界で毎日、数百ものプロジェクトを実施しております。疾病との闘いにおける成果。私たちロータリー会員が財団に寄付したお金は、世界各地のプロジェクトや活動に補助金を提供しながら、疾病の予防と治療に力を注いでいます。



ポリオ

ロータリーによる活動の例として、きれいな水の提供。ガーナでは、他団体と協力して国内全人口の 80%以上にきれいな水を提供し、ギニア虫感染症を予防しています。

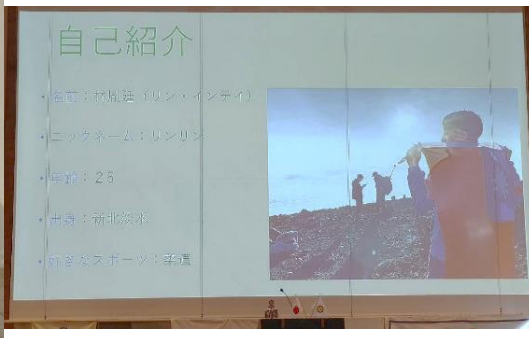
HIV 感染の減少。リベリアでは、妊娠初期の女性たちへの HIV 検査を支援しています。2 年間で HIV の母子感染を 95%減らすことをめざして、出産前ケアを推進しています。

ポリオの根絶。私たちは、ポリオ(小児まひ)を世界から根絶する活動で、大きな役割を果たしてきました。懸命な活動により、世界のほぼすべての国からポリオをなくなっただけでなく、エボラ出血熱などのほかの疾病の追跡システムにも活用できるインフラが構築されました。ポリオ根絶の実現まであと少しです。1985 年にロータリーがポリオ根絶活動を立ち上げて以来の発症数の減少率は 99.9%です。

疾病予防と治療のためにこれまでロータリーが授与した補助金は 6500 万ドルです。

今後とも皆様の善意あるご寄付をお願い申し上げまして会長挨拶とさせていただきます。

◆米山奨学生授与（リン・インテイさん）自己紹介スピーチいただきました！



◆新会員入会式 新会員 小野 幸一さん



《マルワビジネス株式会社 代表取締役》

新会員の小野 幸一さんの入会式があり、菅野会長から入会証書授与・バッジ・七つ道具が授与されました。



(カウンセラーは鈴木光一さんです。)

小野幸一さん入会おめでとうございます！

皆さんどうぞよろしく願いいたします。

◆ロータリーの友の時間 廣澤 俊樹 小委員長



RC 情報教育委員会 廣澤 俊樹 小委員長より、ロータリーの友12月号の読みどころをご紹介いただきました。

12月の重点分野は疾病予防と治療月間であり、7頁から「認知症を知り、共に生きる地域づくり」という記事のご紹介がありました。

また、ロータリーの特別月間、重点分野についての解説がなされました。

◆各テーブルでフリートーク RC への要望等を自由に話しました

